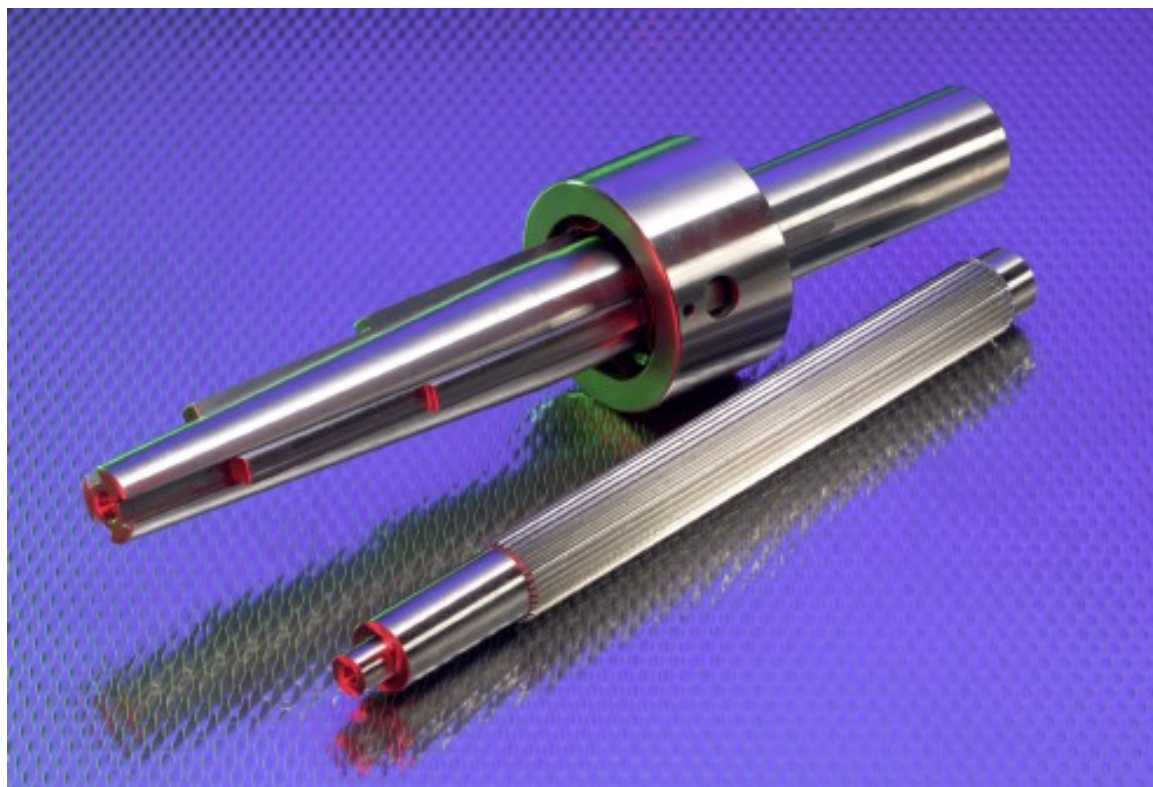


マンドレル テーパー式(下)、伸長式(上)



三つ爪伸長マンドレル (上)

- 原理
並行スライドで伸長する爪は、傾斜した方向に、伸びていきます。
- 適用
部品の内部ボア部に置いて伸ばします。
中心から回転させ、部品のデータムフェースや径の振れ検査を可能にさせます。
- 精度:
すべての伸長範囲で、0.0025mm TIR(振れ精度)
範囲: 12個のマンドレルを使用して 10mm から 180mm まで。0.4mm から 25mm までは1個のマンドレルで使用可能です。

テーパー・スプライン・マンドレル (下)

- 原理
テーパー・スプライン(インボリュート又はセレーション形状)は、部品の内側スプラインのピッチ円直径の位置にはまります。
- 適用
中心で回転させ、部品データムフェース面や径の振れ検査を可能にさせます。
範囲: 最大径 300mm 最小径 6mm